

東アジア日本研究者協議会第5回国際学術大会のご案内

2021年5月19日

東アジアにおける日本研究者の交流を促進し、日本研究のレベルを向上させるために発足した「東アジア日本研究者協議会」は、2016年から毎年、国際学術大会を開催してきました。本来は昨年（2020年）にソウルで行われる予定でしたが、世界的に拡散したCOVID-19ウィルスの事態により延期することとなりました。

全面オンラインで開催される今回の大会は、技術の発達とともに激しく変化しつつある今日の世界において、日本研究が目指すべき方向性を議論する知的刺激の場を目指しています。東アジアの日本研究者の皆様がご自身の場所から日本研究の成果を発信し、それをオンラインで議論しあうことで、時間と空間にとらわれない、日本研究の新たな視座を得られることを期待します。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

主催：東アジア日本研究者協議会・高麗大学校グローバル日本研究院

高麗大学校4段階BK21中日語文学教育研究団

共催：高麗大学校日語日文学科・高麗大学校大学院中日語文学科

助成：高麗大学校・独立行政法人国際交流基金・財団法人東芝国際交流財団・ソウルジャパンプラブ(SJC)

日程：2021年11月26日(金)-28日(日)

会場：全面オンライン（Zoom）開催

※世界的に拡散したCOVID-19の事態により、今回の大会は全面オンラインにて開催いたします。

つきまして、日程・オンライン開催の詳細や参加費等については、後日、大会HPにてお知らせいたします。

使用言語：言語は原則として日本語とします。もし日本語以外の言語(英語や中国語など)で発表する場合、意思疎通のためレジュメやパワーポイントに日本語訳をつけるようにしてください。

参加費：1人当たり30米ドル（\$30）

※参加費のお支払方法等につきましては、詳細が決定し次第、大会HPにてお知らせいたします。

※大学院生の発表者（次世代パネル・次世代論文）につきましては、参加費を免除させていただきます。

参加の申込み方法や大会の詳細について以下の大会ホームページ（<http://eacjs2021.net/index.php>）を御覧ください。

【お申込みの締め切り】 6月30日（水）

※申請状況により、お申込みの締め切り日を延長させていただきます。皆様のご参加を心からお待ちしております。

参加者が下記のテーマをめぐって論文要旨(600-800字)を提出し、パネルを構成して参加するか或は個人で参加するようお願い申し上げます。

- ・ 東アジアにおける歴史認識問題
- ・ 「世界文学」の中の日本文学
- ・ 東アジアにおける思想交流史
- ・ 東アジアの中の明治維新
- ・ 国民国家論以降の日本研究
- ・ 日本研究と日本語教育
- ・ AIと日本語教育
- ・ COVID-19と東アジア国際関係への影響
- ・ アジアの高齢化問題・福祉問題
- ・ 東アジアにおける政治と国際関係
- ・ 東アジアにおける日本の位置の変容
- ・ 帝国日本の支配と植民地社会の変容
- ・ 東アジアにおける人・物の移動と表象
- ・ 東アジアにおける経済発展と国際分業
- ・ 東アジアにおける日本語研究の諸問題
- ・ その他（環境・安全保障・法律など）

註：上記のテーマはあくまでお勧めのもので、限定するものではありません。

参加者は上記のテーマを参考に、サブテーマを設定の上、論文要旨を提出してください（論文全文のご提出も歓迎いたします）。

その他、ご不明の点は下記のメールアドレスあるいは電話・Faxまでご連絡ください。

E-mail : eacjs2021@gmail.com

TEL : +82-2-3290-2592

FAX : +82-2-3290-2538

東アジア日本研究者協議会第5回国際学術大会運営委員会
高麗大学校グローバル日本研究院